

報道関係各位

サステナブルな仕組みづくり 「農家」と連携した、循環型共創プロジェクト 「hatake -LIFE COLOR-®」をリリース

農産物の廃材を活用した、天然ハイブリッド染色素材

(要約)

瀧定名古屋株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長：瀧 健太郎）の婦人服地部は、企業、農家、生活者が協力し資源を循環させる取り組み hatake -life color-®の実証実験を開始します。第一弾として、株式会社横山農園（本社：愛知県豊明市、代表：横山 請悟）と株式会社浦上染料店（本社：岡山県倉敷市、代表：浦上 博之）と協働し制作した天然ハイブリッド染め素材をリリースします。

「hatake -life color-®」は循環型の仕組みを使用して生産した天然ハイブリッド染色素材の販売を開始いたします。

[【https://www.takisada-nagoya82.jp/】](https://www.takisada-nagoya82.jp/)



共創プロジェクト 『簡単に捨てられない一着を作りたい』

洋服が大好きな私たちは、「これからも、ファッションの楽しさを届け続けたい」。そのために、今少しずつ取り組みを始めている「環境に配慮した原料や生産工程」に加えて、企業としても生活者としてもあらためて「一着に愛着を持ち大切に作り、届け、着る」。そんな循環を作りたいと思い、このプロジェクトは生まれました。

繊維産業の特徴として、中間に関わる役割を持つ人が多く、流通の途中でいつのまにか、ものづくりに携わる人や産地、素材そのものの価値が薄まり、伝わりにくくなってしまいました。

その結果、効率よく生産できる安価な素材に置き換わり、大量生産、大量消費が当たり前になっていたと思います。

ハタケライフカラーは「農業」と連携し、食では当たり前になってきた生産者の顔が見える流通に学ぶことで、「限りある資源」を使用して「人の手で大切に」作られたテキスタイルの価値を伝え、簡単に捨てられない一着を作りたいと考えています。

そのために、ただ出来上がったテキスタイルや洋服を一方向的に販売するだけでなく、各企業やデザイナーと、故郷や馴染み深いまちの農産物を選定し、オリジナルの染料と一緒に創っていくオーダーメイド体制も構築しました。故郷の身近なものが染料になり生地へ、服になる喜び、家族が作ってくれたような親近感と愛着を感じ、その服との出会いが特別なストーリーとなることを目指しています。

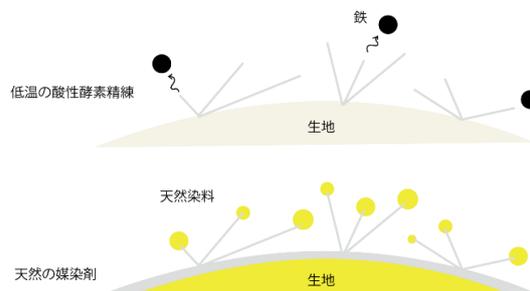
農家直結、畑までたどれる、「顔の見える天然染料」を開発

ハタケライフカラーは、瀧定名古屋が直接「農家」と連携し、野菜や果物の食べられない部分を買取り、染料に使用することで、完全にトレース可能な『生産者の顔が見える天然染料』を作りました。従来の天然染料は染料メーカーが販売しているものを購入するか、加工場や飲食店から回収した残渣を元に染料を抽出していました。本プロジェクトでは、人の手で作られたあたたかみや、安心・安全を届けられるのと同時に、ファッションを通して「日本の農業」に関わることが出来ます。

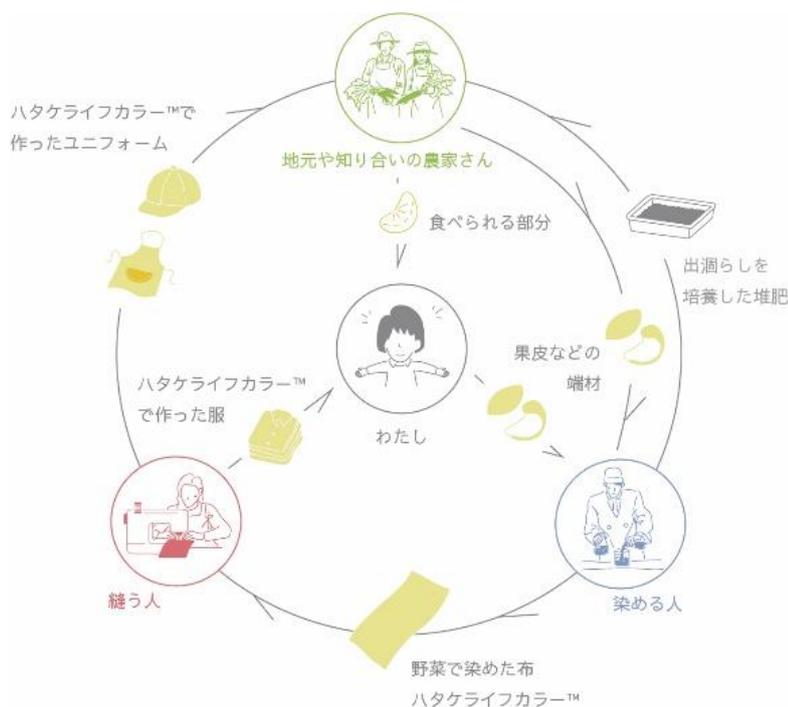


天然染めと化学の力の融合 ハタケライフカラーはハイブリッド

古くから伝わる草木染めは、再現性や堅牢度などの問題で工業化が難しく、生活者はお手入れにも不慣れなために、いま店頭に並ぶは多くの洋服は、化学染料で染められています。ハタケライフカラーは、株式会社浦上染料店と協働し、「天然染料」と適切な「化学染料」をブレンドしたハイブリッドという手法で生地を染色しました。天然染料のフェード感を活かしながら、化学染料で再現性、色持ちをよくした、今の暮らしに取り入れやすい素材です。また一般的なハイブリッドでは、天然染料の色素が失われやすく、化学染色と同様の色みになってしまうことがあります。浦上染料店が開発した地元岡山で採れる天然の媒染剤を使用することにより、ハイブリッドでもより多くの天然色素を生地に付着させることに成功しました。



循環型の仕組み 出洩らしは畑へ ユニフォーム等として農家のブランディングも支援



1. まず、野菜や果物の食べられる部分は規格外であっても美味しくいただけます。
2. 果皮や剪定の枝など、どうしても食べられない部分だけを利用して染料を抽出します。それを適切な化学染料と合わせ、ハイブリッド染色で生地を染色します。
3. 染められた生地は様々なプロダクトになり、流行に関係なく永く大切に着られる一着になります。
4. 取り組みに協力していただいた農家へ、ユニフォームとしてプロダクトを提供します。マルシェなどの、直接販売する機会などで自園のブランディングと

して活用していただけます。※数量制限あり、一部有償。

5. 染料抽出したあとの 出洩らしは、浦上染料店が農業高校監修のもと堆肥にして畑へ返し、ふかふかの土がまた作物を育てます。堆肥を依頼者へ返すことも可能で、より循環を体感することができます。
6. 再び 1 へ戻る。

瀧定ならではの豊富な素材のバリエーション 二浴染めも対応

瀧定名古屋が長年手掛けてきた複合素材。ファッション性と着心地に特化した様々な素材バリエーションと、この天然ハイブリッド染色、ハタケライフカラーを組み合わせることで、無限のバリエーションが展開可能です。上記のハイブリッド染色技術を活用し、従来草木染めに使用されてきた天然繊維だけでなく、ポリエステルやナイロンなどの合成繊維と天然繊維がブレンドされた複合素材も染色可能な二浴染めを開発しました。ストレッチ性や機能性、イージーケア性を併せ持ち、現代の生活に合わせ天然の色の美しさを楽しむことができます。

アパレルへの採用例 rrrrrrrrr

第一弾の横山農園のメロンの皮を使ったハイブリッド染色テキスタイルは、サステナブル専門ブランド rrrrrrrrr(ナインアール) のウエアに採用されました。本プロジェクトに共感いただき、商品の販売だけでなく、果皮の回収や染色の様子などをご紹介いただきました。(この商品は受注販売につき、現在は完売しております)

https://merci-saga.com/c/all_brand/MERCI/RTP221115

プレミアムヒートラウンドスウェット ¥16,500 (税込)

プレミアムヒートスカート ¥17,672

共に rrrrrrrrr(merci)



私たちについて_ 瀧定名古屋

瀧定名古屋株式会社は 1864 年創業から 150 年以上続く、テキスタイルとアパレル製品の繊維専門商社です。『信用第一』をモットーに、唯一無二の価値創造、繊維を通してより豊かで多様な未来の実現をめざしています。特徴の異なる営業課が多数存在し、各々のセクションが専門分野に特化してマーケットニーズを先読みし、仕入や企画開発、製品化にむけてスピード感のある決断とリスク負担を行ってまいりました。また「LIFE with EARTH」をステートメントとし、持続可能なファッションの未来のために、変化と挑戦を続けていく姿勢を打ち出しています。

<https://www.takisada-nagoya.jp/>

<https://lifewithearth.com/>

【 協働事業者紹介 】

一株式会社横山農園

愛知県豊明市でトマトとマスクメロンの生産・直売。1971 年からの実績と都市近郊の立地を生かし、1989 年から小さな直売所を設け、2013 年から直営レストランを経営。2000 年には第 29 回日本農業賞大賞、第 39 回農林水産大臣賞を受賞しました。

【会社概要】 社名：株式会社横山農園

本社所在地：愛知県豊明市

代表取締役：横山 請悟

事業内容： トマト・マスクメロン直売・レストラン経営

設立： 1971 年

HP：<https://www.yokoyama-nouen.com>

一株式会社浦上染料店

「染料店」の名をもつ同社は、かつて薬屋で奉公していた初代が、染料販売を任せられ起業したことに始まります。1980 年代、自社で取り扱う薬品や染料の試染事業を並行して開始し、以来さまざまな染色加工技術を磨いてまいりました。染めも抜群にできる“染料屋さん”として、制作を支えています。

【会社概要】 社名：株式会社浦上染料店

本社所在地：岡山県倉敷市

代表取締役：浦上 博之

事業内容： 染色、洗い加工、各種工業薬品・染料の販売

設立： 1929 年

HP：<https://urakami-senryo.com>

一株式会社メルシー

rrrrrrrr (ナインアール) サステナブルファッション専門ブランドを運営。全て日本国内生産の高品質な商品を適正価格で販売し、人と環境にやさしい未来を創る、サステナブルファッションを目指しています。

【会社概要】 社名：株式会社メルシー

本社所在地：佐賀県佐賀市

代表取締役：松田 潤

事業内容： 婦人服及び小物の企画、デザイン、販売

設立：

HP：<https://merci-saga.com>